

2020年12月2日

OpenWork リクルーティング日本経済新聞へ初めての全面広告掲載 NewsPicks にて特集記事の連載も開始予定

**ブラック企業には
おすすりめできない
サービスです。**

私たち openwork リクルーティングは、
クチコミをベースにしたあたらしい採用プラットフォーム。
企業の魅力はもちろん、改善点や欠点までも、
中で働く社員のクチコミとして公開しています。

だから私たちのサービスは、万人向けではありません。
社員の評判があまり良くない企業様には
扱いづらいことでしょう。

それでも、私たちがクチコミにこだわる理由。
それは、いい面も悪い面も、
企業のことをよく知った上で入社した人は、
生き生きと働いていけることを知っているから。

情報格差のない、オープンな就職市場をつくる。
企業も求職者もミスマッチなく、
お互いに幸せになれる世界を目指して。

openwork リクルーティングは、
2022年卒の新卒採用向け機能を、
すべての企業に **無料** で開放します。

職種別採用、通年採用も可能
無料申込→情報登録→求人・スカウトの3ステップ

openwork リクルーティング

すべての人に、納得のいく就職を。
openwork



就職・転職のためのジョブマーケット・プラットフォーム「OpenWork」を運営するオープンワーク株式会社(所在地:東京都渋谷区、代表取締役:大澤 陽樹)は、12月1日に発表した採用支援サービス「OpenWork リクルーティング」の2022年卒の新卒採用向け機能無料化プロジェクトを全国の経営者・人事の皆さまに届けるため、本日12月2日に日本経済新聞へ全面広告を掲載したことをお知らせいたします。また、12月4日よりソーシャル経済メディア NewsPicks において全4回にわたる連載特集記事を公開いたします。

コロナによって企業の採用活動や学生の就職活動に影響が及ぶなか、就職氷河期を繰り返さないためにも、クチコミをベースとした新しい採用プラットフォーム「OpenWork リクルーティング」は、**2022年卒の新卒採用向け機能を無料化し、社会問題化する採用ミスマッチを防ぐ新たな採用手段として、就職活動の情報格差をなくすことを目指します。**

「働く」のすべてを、オープンに。

■ OpenWork リクルーティング無料化の目的と背景

新型コロナウイルス感染拡大は、多くの企業の業績へ深刻な影響を与えています。特に、影響の大きい業界として挙げられる人の移動がともなうサービスや、リアルな接客を基盤とするサービスを展開する企業のなかには、就職人気企業としてここ数年で数多くの新入社員を採用していた企業も少なくありません。実際に、2021年卒の大学生の就職内定率が5年ぶりに70%を割り(※1)、リーマンショック後の2009年につぐ下落幅となるなど深刻な影響が出ています。

そうした中で懸念されるのは、バブル崩壊後の90年代後半から2000年初頭の就職氷河期が再び訪れることです。

オープンワークは就職氷河期を繰り返さないためにも、企業向け採用支援サービス「OpenWork リクルーティング」を2022年卒の新卒採用を行うすべての企業へ、会社情報や求人情報の掲載やスカウト送信、候補者管理等の機能および成功報酬も完全無料で開放することで、新入社員を採用する意思があり、社員一人ひとりが働きがいを持って仕事に取り組んでいる企業の新卒採用を支援してまいります。

今後もオープンワークは、『ひとりひとりが輝く、ジョブマーケットを創る』というミッション実現のために、「働く」のすべてをオープンにし、ジョブマーケットの透明性を高めることで、すべての個人が主体的にキャリアを選択できる社会創りに取り組んでまいります。

(※1) 2020年11月17日 文部科学省・厚生労働省 公表「2020年度大学等卒業予定者の就職内定状況調査(10月1日現在)」より大学(学部)の就職内定率は、前年同期比7.0ポイント減の69.8%。10月1日時点の就職内定率が70%を下回るのは、2015年以来5年ぶり。リーマン・ショック後となった2009年のマイナス7.4ポイントにつぐ、下落幅となった。

■ OpenWork リクルーティングの概要

OpenWorkは、企業の社員・元社員から情報を収集しているWEBサイトとしては、国内最大規模のクチコミ数と評価スコア(1030万件超)が蓄積されており、社会人だけでなく就活生の約半数(※2)がOpenWorkに登録しています。「OpenWork リクルーティング」は、OpenWorkに訪れるユーザーに向けて中途・新卒向け求人掲載とスカウトが可能です。クチコミをベースにした新しい採用プラットフォームで、初期費用・月額無料でご利用いただけます。企業は本格的な転職活動前のユーザーと接点を持つことができ、社員評価をオープンにすることで社会問題化する採用ミスマッチを減少させる可能性を持っている(※3)点が最大の特徴です。

2022年新卒採用無料化 特設サイト：<https://www.vorkers.com/recruiting/newgraduate>

(※2) 2020年1月15日 OpenWorkユーザーの内、2020年卒業予定の学生ユーザー数調査(2020年1月9日時点)より例年約50万人動くと言われる就活生に対して、2020年卒業予定の学生ユーザー数が24.5万人となり、OpenWorkは就活生の約半分が登録するサービスとなっています。

(※3) 2019年2月22日から25日に、パーソルキャリア株式会社「CAMP」と株式会社パーソル総合研究所が実施した1,700人の調査では、76.6%の社会人が入社前と入社後にギャップがあったと回答。一方、OpenWorkで転職した方は13.4%の社会人だけが入社後にギャップがあったと回答。

【オープンワーク株式会社 会社概要】

商号： オープンワーク株式会社

代表者： 代表取締役 大澤 陽樹

所在地： 東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷スクランブルスクエア 39 階

事業内容： 就職・転職のためのジョブマーケット・プラットフォーム

「OpenWork（オープンワーク）」(<https://www.vorkers.com/>)の企画運営

資本金： 6 億 4500 万円

【本件に関するお問合せ先】

担当： 大塚、隈元

Email： press@openwork.co.jp